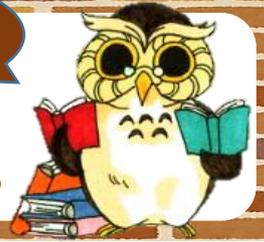


ふくろうの森通信

(発行：2020年8月1日 第92号)

中央図書館 ☎ 33-1040 犀川図書館 ☎ 42-3330 勝山図書館 ☎ 32-3455



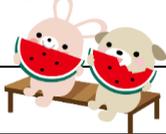
◆令和元年度貸出・予約ベスト◆

【貸出】

1. 『キンモクセイ』 今野 敏 朝日新聞出版 46回
2. 『本と鍵の季節』 米澤 穂信 集英社 41回
3. 『沈黙のパレード』 東野 圭吾 文藝春秋 40回
4. 『マスカレード・ナイト』 東野 圭吾 集英社 39回
5. 『昨日がなければ明日もない』
宮部 みゆき 文藝春秋 38回
- 『すぐ死ぬんだから』 内館 牧子 講談社 38回
7. 『ノースライト』 横山 秀夫 新潮社 37回
- 『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸 幻冬舎 37回
9. 『そして、バトンは渡された』
瀬尾 まいこ 文藝春秋 36回

【予約】

1. 『希望の糸』 東野 圭吾 講談社 20回
2. 『そして、バトンは渡された』
瀬尾 まいこ 文藝春秋 17回
3. 『夏物語』 川上 未映子 文藝春秋 12回
4. 『むらさきのスカートの女』
今村 夏子 朝日新聞出版 10回
- 『ライオンのおやつ』 小川 糸 ポプラ社 10回
- 『落日』 湊 かなえ 角川春樹事務所 10回
7. 『クジラアタマの王様』
伊坂 幸太郎 NHK出版 9回
8. 『いけない』 道尾 秀介 文藝春秋 8回



図書館カレンダー ～8月～



日	曜日	中央	犀川	勝山
1	土			
2	日			
3	月		休館日	休館日
4	火	休館日		
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月		休館日	休館日
11	火	休館日		
12	水			
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月		休館日	休館日
18	火	休館日		
19	水			
20	木			
21	金			
22	土			
23	日			
24	月		休館日	休館日
25	火	休館日		
26	水			
27	木	館内整理日		
28	金			
29	土			
30	日			
31	月		休館日	休館日

特設

美味しい話



夏バテに効く本



戦々恐々 こわい話



* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おはなし会を中止します。

図書館員のおすすめ本

『ありふれた祈り』 おいしいコーヒーのいれ方 Second Season 9

村山 由佳 (著) 集英社 (2020)



高校生の「勝利」と年上のいとこ「かれん」の甘くも切ない物語が、刊行から20年以上経って遂に完結しました。現役中高生から大人になった大人まで老若男女キュンキュンしたい人におすすめです。シリーズ全19冊。一気に読み間違いなし。[i i]

『誤解されやすい方言小辞典』

篠崎 晃一 (著) 三省堂 (2017)



ペンのインクが出ないことを「つかない」と言うのは福岡・静岡の方言だと知っていましたか？全国の「共通語のようで実は方言だった！」がたくさん詰まった、為になる一冊です。[K]

『地底旅行』 ジュール・ヴェルヌ (著)

平岡 敦 (訳) 岩波書店 (2018)

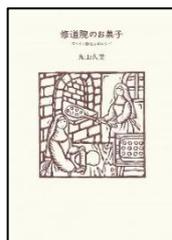
鉱物学者リーデンプロック教授と甥のアクセルが、謎の暗号を手がかりに地球の中心に向かって旅をする物語。火山の噴火口から地底へ向かった先には驚くべき地底世界が…。

「空想科学小説の父」と呼ばれるヴェルヌの地底冒険譚です。[しっぽ]



『修道院のお菓子』 丸山 久美 (著) 扶桑社 (2020)

スペインの女子修道院で、中世の頃から作られてきたお菓子は素朴な味わいながらも、それぞれの修道院の個性が光っています。材料も作るのもシンプルなお菓子のレシピ本ですが、コラムのページを読みながら修道院の世界を垣間見る事が出来ます。[り]



『長生きしたいわけではないけれど』

曾野 綾子 ポプラ社(2020)



「人の死は、突然襲うものではなく、徐々に始まる穏やかな変化の過程であり、贈り物の要素を持つ…」 「人生とは、日々の当たり前の中の積み重ねで充分…」 生き方を、ズバッと示唆してくれる88歳のタッチは痛快で、私は元気を貰えました。[S]

『キャパとゲルダ』 マーク・アロンソン&マリーナ・ブドーズ (著) あすなろ書房 (2020)

キャパとゲルダは、恋人同士で戦場カメラマン。2人は、危険と向き合いながら写真をとっていく。「人を好きになり、それを相手に伝えること」をポリシーに人を撮り続けたキャパ。私たちの知らない世界を観ることが出来る本です。[Dream]



新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『囚われの山』 伊東潤(著) 中央公論新社 ■『ホーム』 堂場瞬一(著) 集英社 ■『ヒカリ』 花村萬月(著) 光文社 ■『またね家族』 松居大悟(著) 講談社 ■『夢は捨てたと言わないで』 安藤祐介(著) 中央公論新社 ■『音速の刃』 末須本有生(著) 文藝春秋 ■『あがない』 倉数茂(著) 河出書房新社 ■『美女ステイホーム』 林真理子(著) マガジンハウス ■『奈落で踊れ』 月村了衛(著) 朝日新聞出版 ■『チーム・オベリベリ』 乃南アサ(著) 講談社 ■『私が愛したトマト』 高樹のぶ子(著) 潮出版社 ■『サキの忘れ物』 津村記久子(著) 新潮社

～その他～

■『平安貴族嫉妬と寵愛の作法』 繁田信一(監修) G.B. ■『結果を出し続ける人が夜やること』 後藤勇人(著) あさ出版 ■『消滅絶景』 ナショナルジオグラフィック(編) 日経ナショナルジオグラフィック社 ■『絶品おかずはめんつゆで』 市瀬悦子(著) 学研プラス ■『捨てられる食べものたち』 井手留美(著) 旬報社 ■『女帝小池百合子』 石井妙子(著) 文藝春秋 ■『乳酸菌の疑問 50』 日本乳酸菌学会(編) 成山堂書店 ■『世界でいちばん素敵な大和言葉の教室』 吉田裕子(監修) 三オブックス